

- 日発行) 松沼美穂
- 「グアイシ」政権下の植民地―歴史学研  
究―八一七号、二〇〇六年八月。
- 国民の歴史と帝国の記憶―現代フラ  
ンスにおける植民地支配の過去―季刊  
戦争責任研究」第54号、二〇〇六年十二  
月。
- 宮崎聖子
- 共著『戦後台湾における「日本」―植  
民地経験の連続・変貌・利用』(五十嵐真  
子他編)、風響社
- 「植民地台湾における青年団の変容  
―1930年代後半の諸制度との関連  
を中心に」(『日本台湾学会報』8号  
を中心に)『日本台湾学会報』8号
- 「日本植民地下の台湾における青年団の  
終焉―青年学校、勤行報国青年隊、青  
年特別錬成所との関連で(2015年)」  
〔『南島史学』68号 南島史学会〕
- 単訳 華阿財著「牡丹社事件」につい  
ての私見」(『台湾原住民研究』10号  
台湾原住民研究会)
- 張 艶
- 「中国のマクロ経済と物価変動の分析

- ―経済改革後の中国経済― 単著 成  
文堂 2006年4月
- 「アジア通貨危機と東アジア諸国の貿易」  
単独報告 アジア政経学会2006年度  
全国大会 慶應義塾大学 2006年10  
月28日
- 「中国のマクロ時系列データの考察」単  
独報告 中国经济学会2006年度全国  
大会 愛知大学 2006年6月17日
- 「中国のマクロ経済変数のDGPと構造  
変化」単独報告 日本金融学会2006  
6年度春季大会 早稲田大学 2006  
年4月29日
- 松浪 稔
- 共著「からだ論への扉をひらく」(三井  
悦子編著)、叢文社
- 共著「最新スポーツ科学事典」(和)日本  
体育学会監修、平凡社
- 単著「海国」日本のイメージと身体観  
に関する一考察―明治期の少年雑誌に  
おける水泳・海水浴関連記事を手がかり  
として―」
- (『JPHCJES』(日本体育大学  
院体育科学研究科スポーツ文化・社会科  
学系種垣研究室紀要』、第6号)

- 共著「女子学生の月経の実態に関する  
研究(1)―初経発来前後および月経周期  
について―」(『文藝と思想』第70号)
- 「これからの健康、これからの余暇」(第  
10回日本余暇学会研究大会)
- 篠崎俊子
- 共著「女子学生の月経の実態に関する  
研究(1)―初経発来前後および月経周期  
について―」(『文藝と思想』第70号)
- 平成十八年度  
国文学科卒業論文題目
- 浮世草子の研究―『世間妾形気』巻四の二  
について― 青木由布子  
赤司佐世子  
〔石井 和夫〕  
日本語教育の研究―文末表現を中心とする  
誤用分析― 井川美樹枝  
〔川野 靖子〕  
現代日本語における類義表現について―程  
度副詞と陳述副詞を中心に―  
井尻奈々絵  
〔川野 靖子〕  
明治時代の小新聞の研究―『仮名読新聞』

- について―
- 市川 智子  
〔坂本 浩二〕
- 宮澤賢治の世界―『双子の星』と『銀河鉄道の夜』を中心に―
- 市原 由紀  
〔石井 和夫〕
- 夏目漱石研究―『門』と『心』を中心に―
- 稲村 美芳  
〔石井 和夫〕
- 『源氏物語』の研究―夕霧について―
- 今橋 希美  
〔田坂 憲二〕
- 『武遣伝来記』論 卷二の三『身袋破る落書の団』を中心に―
- 入江 香織  
〔大久保順子〕
- 中世語研究―抄物・キリシタノ資料・狂言台本資料における並立表現をめぐって―
- 大丸 智子  
〔坂本 浩二〕
- 日本漢詩における花鳥風詠の色彩美―『懐風藻』の梅―
- 緒方 彩  
〔月野 文子〕
- 菅原道真の研究―大宰府における心の支え
- 鬼橋 明里  
〔月野 文子〕
- 岡本かの子論―『老妓抄』をめぐって―
- 郭 旭紅  
〔石井 和夫〕
- 唐詩の受容と解釈―平安朝における元稹詩
- 加藤 絵美  
―
- 谷崎潤一郎研究―『白昼鬼語』について―
- 〔月野 文子〕
- 加藤 由貴  
〔石井 和夫〕
- 長崎方言の社会言語学的研究―西海町地域を調査対象として―
- 北川 知可  
〔坂本 浩二〕
- 泉鏡花研究―『草迷宮』を中心に―
- 衣笠由里絵  
〔石井 和夫〕
- 古代日本語研究―院政鎌倉期説話資料における人綴表現の研究
- 久間 香織  
〔坂本 浩二〕
- 俗語訳資料における国語学的研究―『古今和歌集鄙言』と『古今和歌集逸鏡』における人称詞をめぐって―
- 黒田 由以  
〔坂本 浩二〕
- 御伽草子の世界―『小町草紙』を中心に―
- 興紗紗也香  
〔金井 明〕
- 『和漢朗詠集』における惜春の感をめぐって
- 坂本 奈穂  
〔月野 文子〕
- 平安時代和歌の研究―『忠孝集』について
- 佐野重津沙  
〔田坂 憲二〕
- 柴田あや子  
〔金井 明〕
- 『今草物語集』の研究
- 『万葉集』における譬喩表現―『実』について―
- 庄山 知里  
〔月野 文子〕
- 三島由紀夫研究―『女神』を中心に―
- 谷岡 恵子  
〔石井 和夫〕
- 現代日本語の研究―日本語教育における会話指導―
- 堤 絵梨  
〔川野 靖子〕
- 上田秋成の研究―『春雨物語』の『血かたびら』について―
- 照井 詩織  
〔大久保順子〕
- 風来山人の研究―『根南志真佐』について
- 鳥越 裕美  
〔大久保順子〕
- 太宰治研究―『燈籠』と『犯人』を中心に―
- 中川千賀子

〔石井 和夫〕  
西口 麻弥  
故郷喪失―安部公房論―

大宰治研究―『皮膚と心』について―

西出 紗織  
〔石井 和夫〕  
読本の研究―『復讐奇談安積沼』について―

―  
西本 あゆ  
〔天久保順子〕  
芥川龍之介研究―「お富の貞操」について―

馬場崎安奈  
〔石井 和夫〕  
有智子内親王の漢詩について―比喻と猿の  
用例を中心に―

〔月野 文子〕  
東 泰子  
芥川龍之介作品研究―その変遷と家族観

平山久美子  
〔石井 和夫〕  
宇野千代研究―『雪』を中心に―

三藤 有沙  
〔石井 和夫〕  
中世語研究―狂言台本資料における「動詞  
通用形＋コト／ゴト」をめぐって―  
矢野 紗織  
〔坂本 浩二〕

〔石井 和夫〕  
〔川野 靖子〕  
日本語教育の研究―学習者の作文にみられ  
る授受表現の誤用―  
彌武由布香

キリシタン資料における国語学的研究  
―『天草版家物語』における「文法  
化」―  
山下 真実

〔坂本 浩二〕  
『万葉集』における相聞歌―大伴家持の初  
期相聞長歌について―  
山本 智守

〔月野 文子〕  
古代語研究―九州大学秋野文庫蔵『今昔物  
語抄』の資料性について―

山本 恭代  
〔坂本 浩二〕  
大伴家持の研究―越中における心象表現―

横田 早苗  
〔月野 文子〕  
待遇表現の社会言語学的研究―八女地域方  
言に関する調査報告―  
吉田真由美

〔坂本 浩二〕  
『源氏物語』の研究―朧月夜と玉鬘―  
藤野 早苗

※ ( ) 内は指導教員名  
〔田坂 憲二〕

## 平成十八年度 英文学科卒業論文題目

穴井真佑子 The Image of Today's Cin-  
derella in Legally Blonde  
〔村里好俊〕

安部 有紀 The View of the Family in  
Katherine Mansfield's  
Works  
〔富川美佐子〕

天白 美佳 On the Interpretations of  
Henry James's *The Turn  
of the Screw*  
〔馬場弘利〕

池内 彩夏 A Study of Paul Auster's *In  
the Country of Last Things*  
〔馬場弘利〕

石松 明子 Black People's Growth in  
Toni Morrison's *Beloved*  
〔吉崎邦子〕

伊藤 あゆみ A Study of Fanny O'Con-  
nor's Fiction  
〔馬場弘利〕

伊東 奈穂 A Gap between Ideal and  
Reality in Katherine Mans-  
field's Short Stories  
〔富川美佐子〕

久江 舞 Evil and Primitivity in